



2026年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社 上場取引所 東
コード番号 3765 URL <https://www.gungho.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長CEO（氏名） 坂井 一也
問合せ先責任者（役職名） 執行役員CFO/IRO（氏名） 高山 和正（TEL）03-6895-1650
半期報告書提出予定日 2026年8月7日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期中間期	51,759	2.3	6,380	27.1	7,878	47.2	3,460	40.4
2025年12月期中間期	50,588	△5.7	5,020	△58.9	5,351	△60.4	2,464	△68.5

（注）包括利益 2026年12月期中間期 4,176百万円（35.3%） 2025年12月期中間期 3,087百万円（△76.8%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	64.96	64.27
2025年12月期中間期	44.95	44.43

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期中間期	165,141	145,689	69.3
2025年12月期	169,474	151,333	71.9

（参考）自己資本 2026年12月期中間期 114,484百万円 2025年12月期 121,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	90.00	90.00
2026年12月期	—	0.00	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2026年8月7日開催の取締役会において、当第2四半期末の配当金を無配とすることを決議いたしました。
なお、当期末配当額につきましては未定であります。

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の高い事業を展開しており、短期的な事業環境の変化が激しいことなどから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の連結業績予想については開示しない方針です。

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期中間期	53,161,416株	2025年12月期	69,161,416株
② 期末自己株式数	2026年12月期中間期	794,532株	2025年12月期	14,818,472株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年12月期中間期	53,267,571株	2025年12月期中間期	54,817,360株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用した資料等については、開催後当社ホームページで掲載する予定です。
- ・2026年8月7日（金）・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(中間連結損益計算書)	4
(中間連結包括利益計算書)	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間期における経済環境につきましては、世界的な物価高騰の長期化や緊迫化する国際情勢を背景に先行き不透明な状況が継続しました。高水準の円安、金利上昇等、環境の変化に伴い、金融・証券市場も変動の大きな展開となりました。

ゲーム市場においては、国内モバイルゲームの市場規模は近年、概ね横ばいで推移しているものの、動画コンテンツの視聴をはじめとした可処分時間の奪い合いなど、スマートフォンユーザーの余暇の使い方は多様化が進んでいます。これに伴い、モバイルゲームにおけるユーザーリテインには、これまで以上に顧客動向を的確に捉える重要性が増しております。

このような状況の中、当社では引き続きグローバル配信を見据えたゲーム開発に注力してまいりました。世界累計1,200万ダウンロードを突破した「ニンジャラ」の後継作、「ニンジャラ2 未知なる惑星」を来春リリースすることを2026年6月に発表いたしました。本作を含め、現在9本の新作パイプラインを開発しており、業務委託費を中心に新規タイトルに係るコストが先行しております。

当社の主力タイトル「パズル&ドラゴンズ」に関しましては、引き続き既存価値の最大化を図るため、MAU (Monthly Active User: 月に1回以上ゲームにログインしている利用者) の維持・拡大やゲームブランドの強化に取り組んでまいりました。季節ごとのオリジナルイベントや他社有名キャラクターとのコラボレーションなど、多様なイベント展開を継続し、売上高は堅調に推移しました。また、2026年6月には国内累計6,400万ダウンロードを突破し、7月よりこれを記念したイベントが開催されました。

子会社Gravity Co., Ltd. 及びその連結子会社が運営しているRagnarok関連タイトルにつきましては、韓国、台湾・香港・マカオおよび東南アジアにおいて2026年3月26日に配信を開始した「Ragnarok Origin Classic」が好調に推移し、当中間期の連結業績に貢献しました。6月4日には「Ragnarok: Twilight」を欧州、北米及び中南米にローンチするなど、引き続き新規タイトルのグローバルなサービス展開に注力しております。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は51,759百万円（前中間連結会計期間比2.3%増）、営業利益6,380百万円（前中間連結会計期間比27.1%増）、経常利益7,878百万円（前中間連結会計期間比47.2%増）、親会社株主に帰属する中間純利益3,460百万円（前中間連結会計期間比40.4%増）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けて記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間における資産合計は、165,141百万円（前連結会計年度末比4,332百万円減少）となりました。これは主に現金及び預金が減少したことによるものであります。

負債合計は、19,452百万円（前連結会計年度末比1,310百万円増加）となりました。これは主に未払法人税等が増加したことによるものであります。

純資産合計は、145,689百万円（前連結会計年度末比5,643百万円減少）となりました。これは主に配当金の支払い及び自己株式の取得に伴い株主資本が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の高い事業を展開しており、短期的な事業環境の変化が激しいことなどから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の連結業績予想については開示しない方針です。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	130,474	124,705
売掛金及び契約資産	10,130	11,309
有価証券	5,775	5,882
その他	7,437	5,300
貸倒引当金	△67	△34
流動資産合計	153,750	147,162
固定資産		
有形固定資産	1,412	1,135
無形固定資産	568	456
投資その他の資産	13,743	16,386
固定資産合計	15,723	17,979
資産合計	169,474	165,141
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,817	6,648
未払法人税等	592	2,133
引当金	24	—
その他	8,934	9,315
流動負債合計	15,368	18,097
固定負債		
退職給付に係る負債	30	29
その他	2,742	1,325
固定負債合計	2,773	1,354
負債合計	18,141	19,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,338	5,338
資本剰余金	5,487	5,487
利益剰余金	152,249	104,235
自己株式	△43,908	△2,312
株主資本合計	119,167	112,749
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,689	1,735
その他の包括利益累計額合計	2,689	1,735
新株予約権	1,160	1,220
非支配株主持分	28,315	29,984
純資産合計	151,333	145,689
負債純資産合計	169,474	165,141

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
売上高	50,588	51,759
売上原価	27,127	28,881
売上総利益	23,460	22,877
販売費及び一般管理費	18,440	16,497
営業利益	5,020	6,380
営業外収益		
受取利息	862	1,016
為替差益	—	446
その他	18	63
営業外収益合計	880	1,526
営業外費用		
支払利息	14	13
自己株式取得費用	2	5
為替差損	529	—
雑損失	3	8
営業外費用合計	549	27
経常利益	5,351	7,878
特別利益		
投資有価証券売却益	—	31
特別利益合計	—	31
特別損失		
減損損失	28	81
特別損失合計	28	81
税金等調整前中間純利益	5,323	7,828
法人税、住民税及び事業税	2,073	2,882
法人税等調整額	△711	△857
法人税等合計	1,361	2,024
中間純利益	3,961	5,804
非支配株主に帰属する中間純利益	1,497	2,344
親会社株主に帰属する中間純利益	2,464	3,460

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
中間純利益	3,961	5,804
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△874	△1,628
その他の包括利益合計	△874	△1,628
中間包括利益	3,087	4,176
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,934	2,506
非支配株主に係る中間包括利益	1,152	1,669

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2026年2月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,981,500株を取得いたしました。当該自己株式の取得により、当中間連結会計期間において自己株式が4,999百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2026年2月13日開催の取締役会決議に基づき、2026年6月30日付で、自己株式16,000,000株を消却いたしました。当該自己株式の消却により、当中間連結会計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ46,579百万円減少しております。

この結果、当中間連結会計期間末において利益剰余金が104,235百万円、自己株式が2,312百万円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自 2025年1月1日 至 2025年6月30日）

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間連結会計期間（自 2026年1月1日 至 2026年6月30日）

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。